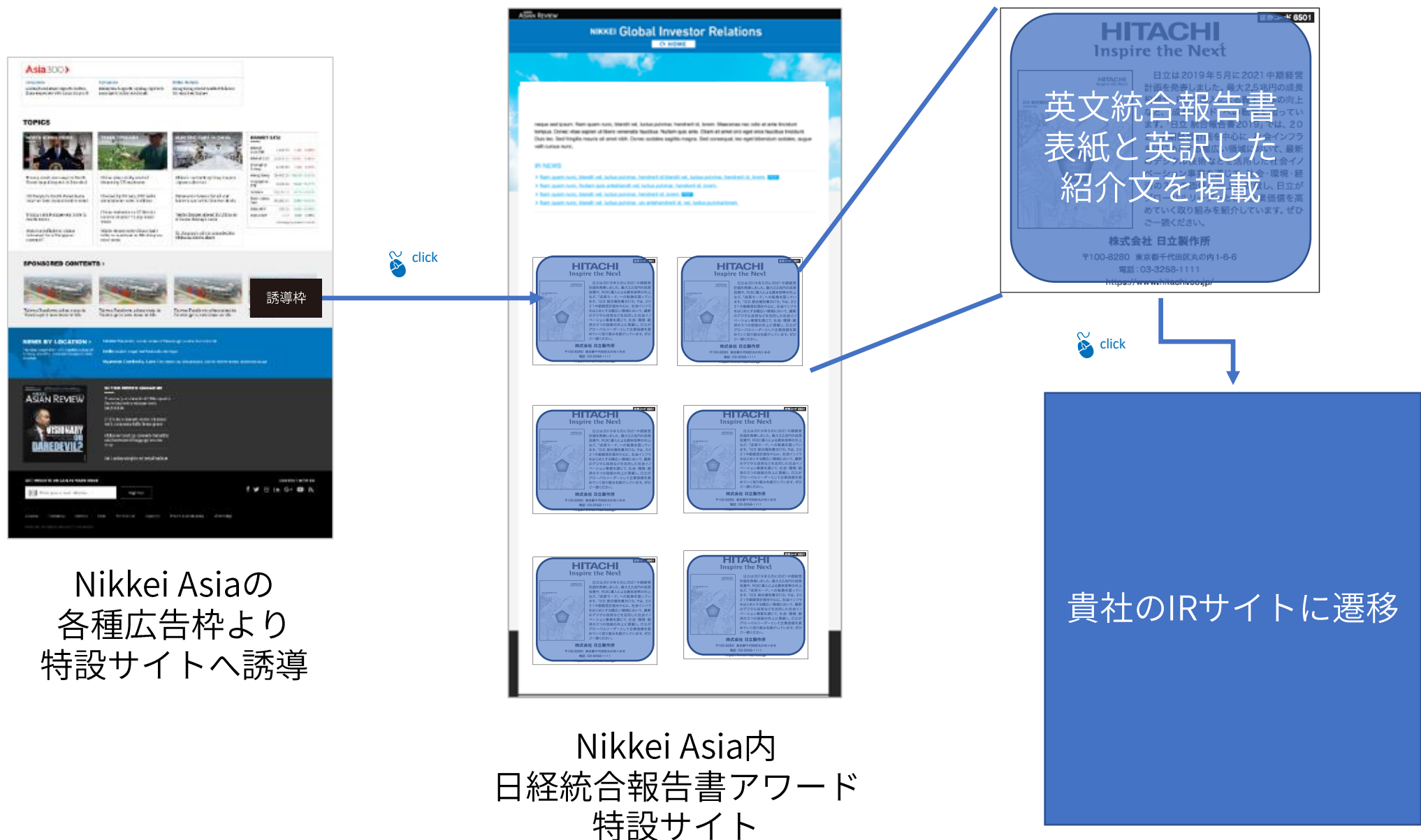


## 日経統合報告書アワード 英語情報発信オプションプランのご案内

日経統合報告書アワードのご参加企業様限定で、Nikkei Asia（オンライン）を用いた英語での海外向け情報発信のオプションプランをご案内いたします。

貴社の英文統合報告書表紙と紹介文を日本経済新聞社で英訳して掲載いたします。Nikkei Asiaのウェブサイト上に特設サイトを設置し、海外のステークホルダーへの情報発信を行います。特設サイトへの誘導には、Nikkei Asia内の各種誘導広告を活用します。



Nikkei Asiaの  
各種広告枠より  
特設サイトへ誘導

Nikkei Asia内  
日経統合報告書アワード  
特設サイト

貴社のIRサイトに遷移

### 企画内容：

英文統合報告書の表紙と貴社の紹介文をNikkei Asia内特設サイトに3か月間掲載いたします。表紙データ、貴社の紹介文（和文/250字以内）、社名ロゴデータ、リンク先URLをご用意ください。

### オプション料金：

日経統合報告書アワード参加料金+150,000円（消費税別）

お申込締切： 2021年11月12日（金）

※英訳はプレイン・イングリッシュで行います。

#### プレイン・イングリッシュとは

グローバル・コミュニケーションに必須の「効率的で・速く読め・理解しやすい」情報伝達術です。ただ単に日本語の情報を英語化するだけでなく、ガイドライン\*に沿ってライティングを行い、誤解なく、明確に説明することで、読み手は適切な判断を下し、行動することができ、読み手から共感を得ることができます。アメリカ、イギリスでは1979年に政府主導で、2019年にはISOが国際標準として、プレイン・ランゲージを規格化することを採択し、標準化を進めています。また1998年には米国証券取引委員会（SEC）によって、企業が開示する資料をプレイン・イングリッシュで書くための指導と手引きが発行されています。

\*能動態や肯定形の使用など

お問い合わせ先： [global.inquiry@nex.nikkei.co.jp](mailto:global.inquiry@nex.nikkei.co.jp)

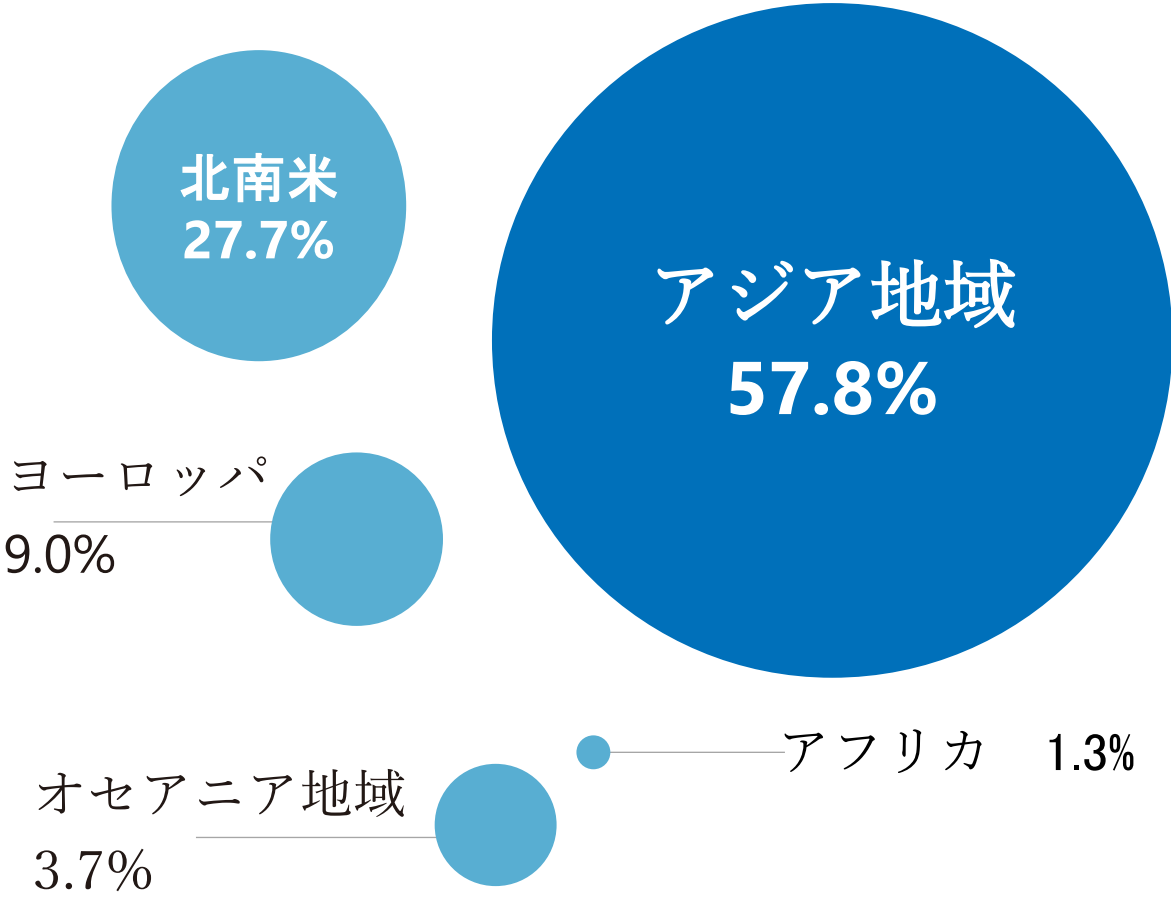
# NIKKEI Asia

The voice of the Asian century

Nikkei Asiaは、2013年秋に創刊（創刊時の名称はNikkei Asian Review、2020年秋に改称）されたウェブと雑誌両方でご覧いただける媒体です。アジアにおける優れた報道を表彰するアジア出版者協会賞（The Society of Publishers in Asia's Awards）を6年連続で受賞するなど、その報道は高い評価を得ています。

実際、今年6月に米国ホワイトハウスが発表した「供給網に関する報告書」において、Nikkei Asiaの記事が複数引用されており、記事内容に対する高い信頼、評価を得ている証左と言えます。

### 【読者の地域別分布】

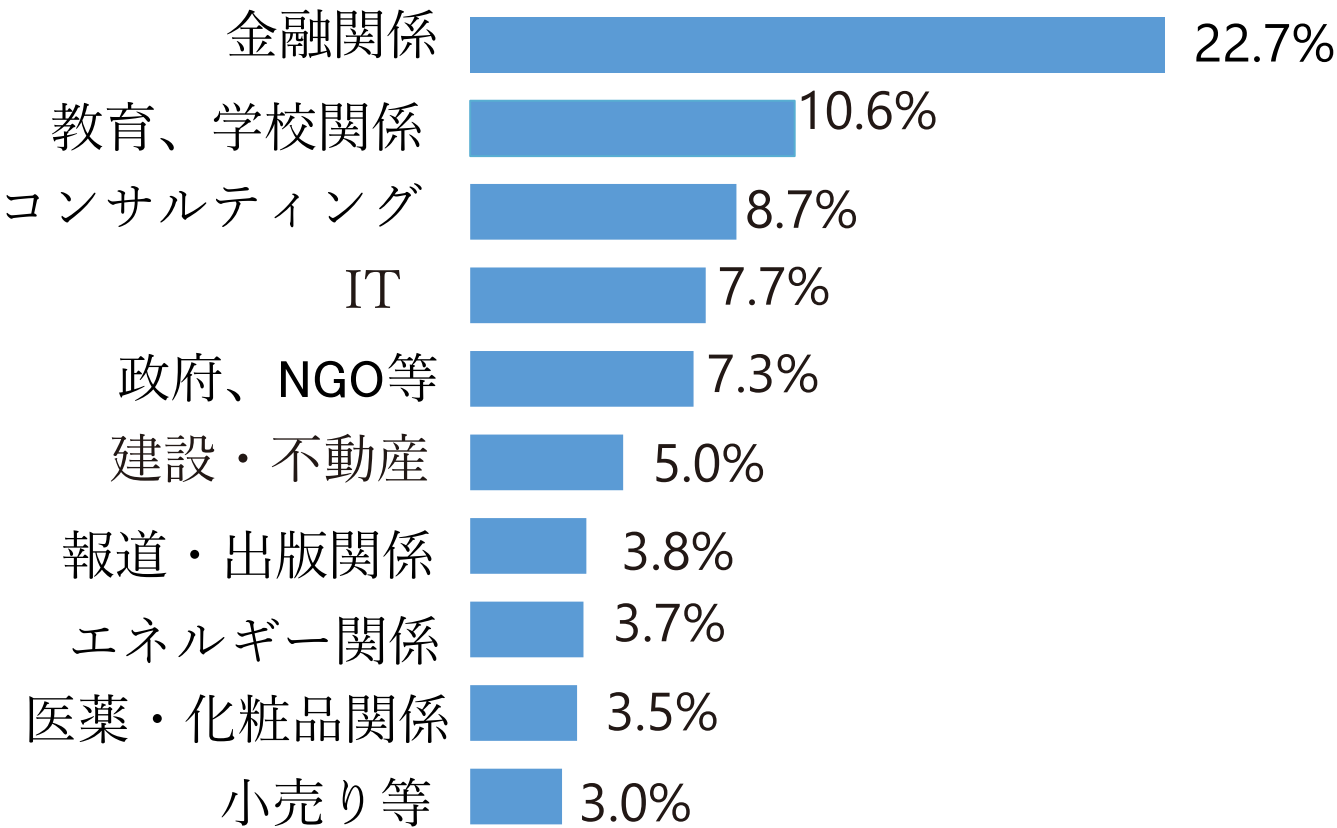


### 【読者の国別top10】

- アメリカ 23.6%
- フィリピン 12.9%
- マレーシア 9.4%
- シンガポール 8.7%
- 日本 7.1%
- インド 4.6%
- オーストラリア 3.2%
- カナダ 3.0%
- タイ 2.8%
- イギリス 2.7%

※出典：Google Analytics Report  
Jan 1st - Dec 31st, 2020 Monthly Avg.

### 【読者の勤務先業界】



### 【読者の国別top10】

